

ニューズレター

Rejoice

No.3

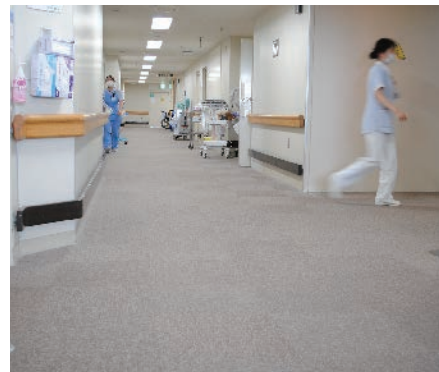
[特集] カーペット仕様の病院における、清掃管理の考え方とその手法について

昭和大学病院（品川区）は、8つある昭和大学附属病院の本院です。「患者さん本位の医療」、「高度な医療の推進」、「医療人の育成」という3つの理念をもとに、患者さんの目線で考える医療、職種・職域を越えたチーム医療、そして先進的な医療の実践を目標に掲げていらっしゃいます。昭和大学病院815床と昭和大学病院附属東病院199床が公道を挟んであります。今回は、一般病棟は廊下や病室がカーペット仕様という同院で、清掃管理の考え方や手法について、感染症看護専門看護師の中根さんと感染管理認定看護師の秋間さんにお話を伺いました。

昭和大学病院



〒142-8666
東京都品川区旗の台1-5-8
TEL. 03-3784-8000 (代表)
<http://www.showa-u.ac.jp/SUH/>



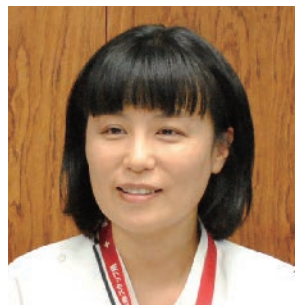
快適性を高めるために 全館ほぼカーペット仕様

— 清掃に力を入れている病院だと伺っていますが、何かきっかけがあったのでしょうか



昭和大学病院
感染管理部門
感染症看護専門看護師
中根香織さん

もともと20数年前に、最初のICNが、清掃の方たちと一緒に清掃用カートやカラーコードを取り入れて、清潔と不潔を区分して清掃をしましょうという地盤を作ってくれたところを、私たちは引き継いでいます。ICNと清掃の方たちとのコミュニケーションがよく取れていたのです。私たちはすごく助かりました。そんな関係の中で、廃棄物のことや清掃のことを、相談しながらやらせていただいています。日常業務の中で気付くことをお互いに話し合い、清掃と感染対策を結びつけ、より良い方法を一緒に考えています。



昭和大学病院附属東病院
感染管理部門
感染管理認定看護師
秋間悦子さん

カーペットは開院当時から仕様です。ホテルライクなアメニティを求めたことから導入されたと聞いています。感染管理の面から、カーペットは埃や汚れの管理が難しく、時にはノロウイルスなどを拡散するリスクがあります。当院では、その点を克服するため、タイルカーペットにして必要な部分を剥がして交換したり洗浄したりできるようにしています。全館で約98,000枚のタイルカーペットを利用しているので、一度に洗浄できる範囲は限られますが、十分に対応できています。



タイルカーペットの清掃の様子



業務用の高温洗濯乾燥機

— カーペットの洗浄方法にも、ひと工夫されていますね

そうですね。カーペット専用のクリーニングマシンを導入しています。3枚の回転ブラシと洗浄液で一枚ずつ洗浄し汚水を吸い出すので、ほとんど乾燥した状態で仕上がります。以前、多剤耐性Acinetobacter SPP (MDRA) が検出された病室のカーペットをどのように管理するか問題になりました。洗浄後のカーペットを切って培養、洗浄の評価を行ったところMDRAは検出されませんでした。洗浄機をかければ、除菌洗浄ができていたということが確認できたので、カーペットをリユースして使っています。目立った汚れや剥がれ、悪臭などの問題は起きていませんが、消耗した物は新品と交換します。



タイルカーペット専用クリーニングマシン



一枚一枚丁寧に除菌洗浄



洗浄後のタイルカーペットは専用棚で乾燥

管理者ラウンドは毎週実施 3か月かけて全部署をチェック

— 環境ラウンドは、どのようにされているのですか



院長先生をはじめ管理者の方々による週1回のラウンド



ラウンドでは様々な視点で細かくチェック

当院では、管理者巡視を毎週行っています。病院長もしくは副病院長、看護部長、薬剤部長、事務部長、臨床工学技士長、各課事務員、医療安全管理部門、感染管理部門と清掃管理者が各回2~3フロアずつ行い、3か月かけて全部署をラウンドします。それぞれの視点で問題やリスクを評価し共有することで改善につなげたいと考えています。日常的にこうしたラウンドを行っているので、例えば病院機能評価の際には汚れやすい場所

や清掃しにくい場所に重点をおいた対応が可能です。患者さんからは、「とても清潔ですごしやすい」といった嬉しいご意見をいただいています。

— 清掃スタッフとの日常的な協働について教えてください



創洗浄室の排水溝の中まで徹底洗浄

救命救急センターの前処置室（創洗浄室）の床からMDRAが検出され、排水溝やドレインカバーの清掃に苦慮しました。リジョイスさんから洗浄液と高圧洗浄機で固着した有機物を除去する方法の提案があり、次亜塩素酸Naでの消毒を組み合わせで清掃しました。清掃のプロからの提案はとてもありがたいと感じます。清拭清掃には、マイクロファイバーのカラークロスをゾーン毎に色分けして使用し、クロスの洗濯は業務用の高温洗濯乾燥機と消毒薬で行っています。このほかにも、CD (*Clostridium difficile*) トキシン陽性患者さんのいる病室では、清掃員も病院スタッフと同じように個人防護具を着用し、水回りやトイレでは次亜塩素酸Naで清拭し、グローブ交換、手指衛生を徹底するなどの対応によって接触感染予防に留意しています。これらの患者さんの情報は、日常的に病棟管理者を通じて現場作業スタッフに周知されています。

救命救急センターの前処置室（創洗浄室）の床からMDRAが検出され、排水溝やドレインカバーの清掃に苦慮しました。リジョイスさんから洗浄液と高圧洗浄機で固着した有機物を除去する方法の提案があり、次亜塩素酸Naでの消毒を組み合わせで清掃しました。清掃のプロからの提案はとてもありがたいと感じます。清拭清掃には、マイクロファイバーのカラークロスをゾーン毎に色分けして使用し、クロスの洗濯は業務用の高温洗濯乾燥機と消毒薬で行っています。このほかにも、CD (*Clostridium difficile*) トキシン陽性患者さんのいる病室では、清掃員も病院スタッフと同じように個人防護具を着用し、水回りやトイレでは次亜塩素酸Naで清拭し、グローブ交換、手指衛生を徹底するなどの対応によって接触感染予防に留意しています。これらの患者さんの情報は、日常的に病棟管理者を通じて現場作業スタッフに周知されています。



清掃スタッフの皆さん

円滑なコミュニケーションで質の高い日常清掃を実現

— 清掃スタッフの教育にも、相当力を注がれているようですね



常に携帯されているポケットマニュアル

スタッフは20歳代から65歳位まで老若男女幅広く、同じ教育を行っても理解度や認知度を保つのは簡単ではありません。そこで、写真を用いた具体的な清掃マニュアルを一緒に作成して活用しています。実際に院内で用いる道具を使っているのだから

最近、インスリンの自己注射の普及に伴い、落ちていた針に気付かず針刺しすることもあり、予防のために講習会で実物を使用

して注意喚起をしています。清掃スタッフは、共用部のコンタクトポイント（エレベーターボタンや廊下の手すりなど）の清拭や病室のゴミ処理、ナースステーションのゴミ処理を行います。ゴミに混入した針での受傷を予防するため、ゴミ袋を押し込まない、素手で扱わないなどの指導を徹底しています。さらに、ゴミを収集するカートはオリジナルのステンレス製で、耐貫通性と清拭できる清潔性を両立させ、大型タイヤで静粛性も実現しています。

私たちが行っている講習会は、座学よりもグループ単位で意見交換するグループワークや手洗いなどの実技を多く取り入れています。グループで考えることや学ぶことにより自身のこととして日常作業に役立てられるからです。

このように、清掃スタッフと一緒にラウンドや意見交換し、日頃からコミュニケーションが円滑にとれていることが、作業の信頼へと繋がり、日常清掃の質を上げ、患者さんの清潔で安全かつ快適な療養環境を実現できているのだと思います。これからもお互いに協力して、綺麗で安全な病院を目指していきたいですね。

— ありがとうございます。

とく管理が難しいと言われるカーペットの清掃管理を高レベルで実現されているその陰には、ICNと清掃スタッフとの確かなコミュニケーションの基に築かれた、地道な努力とスタッフ教育があることがわかりました。

みなさんの業務の中で針刺しの危険がある場面

廃棄物の回収

- 医療者が廃棄した物品のなかに針が入っているかもしれない
- 患者が使用しているゴミ箱のなかにインスリン針が廃棄されているかもしれない

床のものをひろう

- 拾ったら使用後の針かもしれない

爪楊枝と比較

写真を多用した講習会の資料



廃棄物専用のオリジナルのステンレスカート

清掃業者の皆さんへ

病棟における医療安全・感染対策について皆さんと学んでいきたいと思っております。

日時：平成29年2月28日（火）

【第1部】16：10～16：50

場所：入院棟地下1階 臨床講堂

テーマ①：感染予防対策について
講師：感染管理部門 中根 香織・秋岡 悦子

テーマ②：医療安全について
講師：医療安全管理部門 二瓶 友美

みなさんの参加をお待ちしています

※要申込 13まで10ポイント取得です。 申込先：感染管理課 13-805 電話：054-242-1100

清掃スタッフ対象の研修案内ポスター



昭和大学病院のICNと清掃管理スタッフの皆さん

[リジョイスカンパニー通信]

リジョイスカンパニー総合研究所
主任研究員 黒岡 肇

病院清掃の主な目的は「病院利用者に安全で衛生的な環境をつくり、利用者の心理的な満足や環境面汚染由来の医療関連感染の防止を実現すること」と考えます。

医療関連感染防止のための良好な清掃品質の確保は、清掃を実施するスタッフの技能に大きく左右されるため、スタッフへの教育は重要です。現状では、スタッフが替わったり、新人が入社することが頻繁に起こるため、切れ目ない継続的な教育体制が求められます。

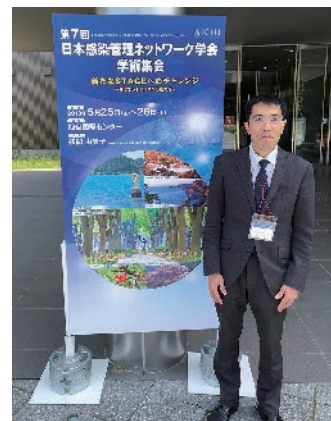
また、CDCガイドラインによると「多くの医療施設で獲得される病原体の伝播は患者に近い環境表面および医療機器の汚染に関連しているという証拠を考慮して、すべての病院が患者の退院や転床時の病室ターミナル清掃の一環として、高頻度接触面の清掃の徹底度を最適化するためのプログラムを開発することが奨励される。」とあります。

そこで、現在、弊社の当該現場では、特に、病室退院時清掃について教育を重点的に行い、ある程度以上の清掃品質の確保とスタッフによるバラツキの低減を図るための取り組みを実施しています。

具体的には、動画マニュアルを作成して標準作業手順の「見える化」をして教育に活用します。さらに、その標準作業をスタッフが実際の現場で実践できるように検定制度を策定します。

検定制度とは定期的に検定テストを実施してスタッフを評価し、合格者には社内資格などを付与するものです。動画マニュアルに示した通りの作業手順（標準作業手順）を理解するためのインセンティブとするのが狙いです。

本取り組みについて、2018年5月25・26日に仙台で開かれた第7回日本感染管理ネットワーク学術集会で講演を致しました。



編集後記 From Editor

今回、本院である昭和大学病院として主に取り上げていただきましたが、全体としては、当院815床に、谷所長率いる東病院199床を加え、計1,014床を、総勢70名のチームで協働して、頑張っているところです。

清掃スタッフは、皆、病院の中で働く者として、自身を医療スタッフの一員と位置づけ、患者様の清潔な療養環境を守る・つくるを念頭に、誇りを持って日々取り組んでいます。汚染カーベットの交換や床の消毒処理も、より清潔に、1秒でも迅速にできないだろうか。

感染管理の中根様・秋間様には日頃より非常に親身にご指導賜り、目下、清掃スタッフが高いレベルで皆同じくできるよう、感染のこと、防護具のこと、手指衛生のこと、マニュアル作成にも取り組んでいます。心より感謝申し上げます。

患者様やご家族の方からいただく「きれいな病院だね」という言葉、それが最大のご褒美です。

株式会社リジョイスカンパニー
昭和大学病院事業所 五十嵐貞二郎

全ては、お客様へ快適な環境を届けるために。

for the Client for the Society for the Ourselves

リジョイスカンパニーが
医療機関の様々な業務をサポートします。



ニューズレター

Rejoice

No. 3

発行日：2018年7月1日

発行：株式会社リジョイスカンパニー ニューズレター編集部

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-3-6 TEL.03-3433-0102 (代表)

URL : <http://www.rejoice-company.co.jp/>

Copyright © 2018 All Right Reserved.